

健 11月は大腸がん検診が集団健診日以外でも気軽に受診できます ぜひこの機会に受診してみませんか

【受診期間】 11月2日～11月30日（平日のみ）

【受診手順】

①大山町健診該当票（ピンク色）を持って、「受取・提出場所」へ行く。

○受付時間： 期間中の平日 午前8時30分～午後5時

○受取・提出場所： 役場各支所総合窓口室・保健福祉センターなわ

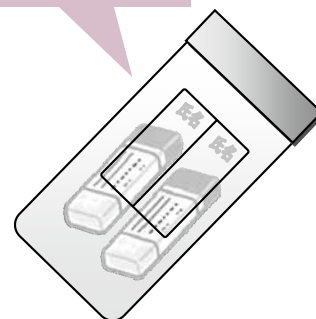


②その場で問診票を記入・提出し、大腸がん検体容器を持ち帰る。



③2日間の便をとり、採取後1週間以内に、提出場所に持参する。

大腸がん検体容器



近年、大腸がんは急増しており、毎年5万人近い方が命を落としています。

特に女性ではがんの部位別死亡率のトップです。

大腸がんは初期段階では自覚症状がなく、症状が出てからでは遅いことが多いのです。まずは手軽な便検査（便潜血検査）を受けましょう。

「～やさしいがんの知識2020～」公益財団法人 がん研究振興財団より

問 健康対策課 ☎0859-54-5206

健 今年度も国保人間ドック、脳ドック受診費用の一部助成を行っています

国保人間ドック・ミニドック

令和3年2月末までに受診された方に、費用の一部（上限15,000円）を助成します。

対象：令和2年度中に40歳から74歳になられる国民健康保険加入の方（昭和21年4月1日～昭和56年3月31日生まれの方）

*子宮がん・乳がん検診は町が実施する検診を受診してください。

*町が実施する特定健診及び、がん検診（胃カメラ検診含む）との重複受診はできません。

ミニドックとは？

大山診療所で行っている一般の人間ドックよりも検査項目が少なく、比較的安価に受診できるものです。検査項目にないものは聴力検査、視力検査、心電図、眼底検査、腫瘍マーカー、血清検査等です。

脳ドック

令和3年2月末までに受診された方に費用の一部（7,000円）を助成します。

対象：50・55・60・65・70歳の方（令和3年3月31日時点）

受診・申請方法

町への申込は不要で、直接医療機関へ予約し、受診してください。医療機関の指定はありません。費用の全額を窓口でお支払いください。

受診後、必要書類をそろえて健康対策課（保健福祉センターなわ内）にて助成申請をしてください。

【申請に必要なもの】

①大山町健診該当票 ②受診結果 ③領収書 ④印鑑 ⑤振込口座の分かるもの（役場に受診者本人の口座が登録されていない場合のみ必要）

詳しくは、6月に送付した健診関係書類に同封しています「令和2年度 大山町健診のしおり」をご覧ください。

問 健康対策課 ☎0859-54-5206